



京都大学

# 第17回 市民防災講座－災害リスクを考える－ 地震・津波災害に備える

参加無料

【日 時】2018年9月15日（土） 13:30～16:50

【場 所】TKPガーデンシティ大阪梅田3F バンケット3A

司 会 京都大学大学院 工学研究科 准教授 伊豫部 勉

## 主催者挨拶

京都大学大学院 工学研究科

教 授 杉山 友康

## 講 演

### ●「北風の防災」から「太陽の防災」へ

関西大学 社会安全学部

准教授 奥村 与志弘

### ●地震時における宅地造成地の安全性

明石工業高等専門学校 都市システム工学科 教 授 鍋島 康之

### ●地域防災と妖怪－風土性のなかの災害リスク・マネジメント－

神戸市立工業高等専門学校 都市工学科

准教授 高田 知紀

## 事例紹介

### ●大阪府における災害リスクとその備えについて

大阪府危機管理室 防災企画課

課 長 穴戸 英明

### ●地震・豪雨災害に備える

西日本旅客鉄道株式会社

執行役員 近畿統括本部 大阪支社長 川井 正



身を守る行動  
貝塚市での訓練の様子（H29.9）



大阪市此花区淀川左岸

※講演者及び講演内容が変更となる場合があります。

資料提供：大阪府危機管理室

【定 員】 200名 （先着順・要事前申込）

【申込方法】 参加希望の方は、下記URL、FacebookもしくはQRコードよりホームページから登録  
いただくか、必要事項を記載のうえメールまたはFAX（裏面参照）でお申込ください。

必要事項 ①代表者氏名 ②電話番号 ③住所

④職業（会社員（会社名）／公務員／学生／その他）

⑤記事欄（2名以上同時申込の際は代表者以外の氏名、その他要望事項）

※参加申込でいただいた個人情報、当市民防災講座の運営及び当講座からのお知らせ以外の目的には使用しません。

ホームページURL <<http://www.ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp/lab/>>

Facebook: 京都大学 災害リスクマネジメント工学-JR西日本-講座

メール: [info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp](mailto:info@ise.kuciv.kyoto-u.ac.jp) FAX: 075-383-3410

【申込締切】 9月13日（木）

【問合せ先】 京都大学災害リスクマネジメント工学（JR西日本）講座

TEL: 075-383-3114（平日 10時～17時）



主催：京都大学大学院工学研究科社会基盤工学専攻 災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座

後援：国土交通省近畿地方整備局/大阪府/大阪市/公益社団法人地盤工学会関西支部/  
公益社団法人土木学会関西支部/関西鉄道協会

協賛：西日本旅客鉄道株式会社



# 京都大学第 17 回市民防災講座

— 災害リスクを考える — 9 月 15 日(土)

京都大学災害リスクマネジメント工学(JR西日本)講座では、JR西日本からの寄附により、自然災害に対する鉄道や道路などの社会基盤設備の総合的管理技術、交通規制といったソフト対策技術の研究を進めています。あわせて市民の皆様の防災に対する意識の向上と、避難時の行動や住民同士の協力の重要性を理解していただくことを目的に市民防災講座を企画しました。

## 講演

- 「北風の防災」から「太陽の防災」へ  
関西大学 社会安全学部 准教授 奥村 与志弘  
東日本大震災を経験した今、国難災害も現実味を帯びた脅威として認識されています。しかし、防災意識は維持が困難なものであるため、恐れるという意識だけでいつ起こるか分からない将来の巨大災害の犠牲を減らすことは容易ではありません。そこで、今、求められているのは「北風」ではなく「太陽」のような発想なのです。

- 地震時における宅地造成地の安全性  
明石工業高等専門学校 都市システム工学科 教授 鍋島 康之  
兵庫県南部地震や東北地方太平洋沖地震のような巨大地震が発生した際には、多くの宅地造成地において地盤が変状したり、崩壊する被害が発生します。これまでの被害事例をもとに、どのような宅地が安全なのかを考えてみましょう。

- 地域防災と妖怪  
一風土性のなかの災害リスク・マネジメント—  
神戸市立工業高等専門学校 都市工学科 准教授 高田 知紀  
日本の風土性のなかで数多く生み出されてきた「妖怪」の存在は、人びとに何を伝えようとしているのでしょうか。本講演では、「妖怪」を災害リスク・マネジメントの重要な知的資源として捉え、それを現代の地域防災に活用していくための方策をご紹介します。

## 地震・津波災害に備える

## 事例紹介

- 大阪府における災害リスクとその備えについて  
大阪府危機管理室 防災企画課 課長 穴戸 英明  
大阪府では、地震・津波災害のリスクに備えるため、府域の被害想定と、被害軽減に向けた具体的対策を推進する「新・大阪府地震防災アクションプラン」を策定しています。本事例紹介では、アクションプランの内容や、府民の皆さまへ日頃から備えていただきたいことなどについてご紹介します。

- 地震・豪雨災害に備える  
西日本旅客鉄道株式会社 執行役員 近畿統括本部大阪支社長 川井 正  
日本では毎年のように地震や豪雨災害が発生し、各地に甚大な被害を与えています。鉄道は平野部だけでなく、山間部まで張り巡らされているため、様々な災害でご迷惑をお掛けする場合があります。しかし、JR西日本はお客様や地域の皆様のご理解ご支援のおかげで31年目を迎えさせていただきました。これからも安心してご利用いただけるよう実施している京阪神の在来線における地震・豪雨対策の一部をご紹介します。



|                  |            |                                                          |                  |  |
|------------------|------------|----------------------------------------------------------|------------------|--|
| FAX<br>申し込み<br>用 | ①代表者<br>氏名 | (フリガナ)<br>( 氏名 )                                         | ②電話番号<br>(FAX番号) |  |
|                  | ③住 所       | 〒 ー 都道府県 市区町村                                            |                  |  |
|                  | ④職 業       | 該当する職業を○で囲んでください。<br>1.会社員(会社名: )<br>2.公務員 3.学生 4.その他( ) |                  |  |
|                  | ⑤記事欄       | 2名以上同時にお申し込みの場合は、こちらに氏名、フリガナ、職業をご記入ください。                 |                  |  |
|                  |            |                                                          |                  |  |

※一週間以内に申込受付のご連絡がない場合は事務局までお問合せください。

FAX : 075-383-3410